

哲學研究

第五百六十八號

平成十一年十月十日發行

彙報

「神の像」と「人間」……………水垣 渉

——古代キリスト教における思想形成の前提と条件について——
故有賀鐵太郎先生（一八九九—一九七七）生誕一〇〇年を記念して

ヘーゲルによる「自然哲学」の改訂……………加藤 尚武

——その哲学体系における「数学」の抹消——

キリスト教信仰と宗教言語……………芦名 定道

スピノザと主観性の消失……………松田 克進

京都大學文學部内

京都哲學會

京都哲学会規約

- 一、本会は広義における哲学の研究とその普及を図ることを目的とする。
- 二、右の目的のために左の事業を行う。
 - (一) 会誌「哲学研究」を発行する。
 - (二) 毎年公開講演会を開く。
 - (三) 随時研究会を開く。
- 三、本会の事業を遂行するために委員若干名をおく。委員は京都大学大学院文学研究科の旧哲学科系所属教官の有志、および委員会において推薦したものに委嘱する。
- 四、本会は賛助員若干名をおく。賛助員は会員の中から委員会が推薦する。
- 五、本会は会員組織とし、会員には資格の制限を設けない。学校・図書館・其他の団体は団体の名を以て入会することができる。
- 六、会員は年会費一、〇〇〇円と会誌代五、〇〇〇円（数冊分）を前納する。
- 七、会員は会誌の配布を受け会誌に予告する諸種の行事に参加することができる。
- 八、本会は事務所を京都大学文学部内におく。
- 九、規約の改正は委員会の決定による。

藤福長根中中徳筒田藺杉佐川加片芋内内岩井乾伊伊池芦
々
田谷谷立村畑永井中田村木添藤柳阪山井城上 藤藤田名
和 正研俊正宗清紀 靖丞信尚栄直勝惣見 敏邦和秀定
生茂當介春志雄忠行坦彦平介武一行利七一俊郎武行三道

京都哲学会委員

山御水松寶藤
本牧谷田月田
耕克雅素 正
平己彦二誠勝

会
告

京都哲学会公開講演会予告

日時 十一月三日(水)午後一時半
会場 京都大学文学部新館二階

一、古典力学における運動法則の歴史性……………京都大学助教授 伊藤 和行

一、アウグスティヌスのコギト……………京都大学教授 片柳 栄一

※ 右終了後京大会館において懇親晩餐会(パーティー形式)を開きます。(会費五千円)
※ 所属機関長宛出張許可依頼状御入用の方は京都哲学会までお申出下さい。

平成十一年九月

京 都 哲 学 会

次号論文予告

対話と想起……………内山勝利
——プラトン哲学の「方法」——〔その二〕
道徳起源論から進化倫理学へ
(三)……………内井惣七
現代フランス認識論の主要問題…小林道夫
——G・G・グランジェの哲学を中心に——
カマシーラの知覚論における
「意による認識」(manasa) 船山徹

前号目次

道徳起源論から進化倫理学へ
(続)……………内井惣七
見えることの構造……………小川侃
——セザンヌをめぐる構造論的・現象学的省察——
禁じられた道……………三浦要
——パルメニデスにおける探求の行方——
パウル・テイリツヒにおける
意味の問題と宗教……………今井尚生

会 告

一、本会は会員組織とし会員には資格の制限を設けま
せん。入会希望の方は京都市左京区吉田本町京都大
学文学部内京都哲学会（振替口座〇一〇二〇一―
四〇三九 京都哲学会）宛に年会費一、〇〇〇円と
会誌代五、〇〇〇円（教冊分）をお支払下さい。又
会員への会誌送付、バックナンバー購入及び発売に
関する一切は東京都千代田区麹町二一六―七創文社
（振替口座〇〇一〇二〇一―〇九二四七二）宛に願
います。

一、会員の転居・入退会の事務及び編輯事務の一切は
京都哲学会宛に御通知下さい。

一、本誌の編輯に関する通信・新刊書・寄贈雑誌等は
本会宛にお送り下さい。

京 都 哲 学 会

千六〇六一八五〇一
京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内
（〇七五七五三二七三七四）

平成十二年十月五日 印刷
平成十二年十月十日 発行

編輯兼 京都市文学部内
発行人 京都哲学会

編輯委員
代表 藤田正勝
山本耕平
御牧克己
寶月誠

発売所 株式会社 創文社

久保井浩俊

〒一〇二〇八三三
東京都千代田区麹町二一六―七
電話 〇三―三二六三―一七〇一
振替 〇〇一〇二〇一―〇九二四七二

印刷所 暁印刷株式会社

註 文 規 定

一、会員以外の購読者の御注文及び広告掲載に関する
件は「創文社」へ御申込下さい。
一、本誌の御注文はすべて代金送料共（一部、送料七
三円）前金にてお送り下さい。

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES

THE TETSUGAKU KENKYU

NO. 568

October

1999

Articles

*The Image of God and Human Beings : Presuppositions
and Conditions in the Making of Early Christian*

Thought (Part One)Wataru Mizugaki

Revision of Hegel's Encyclopaedia

—*Disappearance of the "Mathematics" from his
System*Hisatake Kato

Faith in Christianity and religious language

..... Sadamichi Ashina

Spinoza and the Disappearance of Subjectivity

..... Katsunori Matsuda

Notes

Published by
THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY
(The Kyoto Tetsugaku-Kai)
Kyoto University
Kyoto, Japan

ISSN 0386-9563

雑誌コード 06427-10 特別定価 本体2,500円 + 税